



## 2019年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年5月10日

上場会社名 フルテック株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6546 URL <https://www.fulltech1963.com>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 古野 重幸  
 社長執行役員  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 田中 康之 (TEL) (011)-222-3572  
 管理本部長  
 四半期報告書提出予定日 2019年5月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2019年12月期第1四半期の連結業績(2019年1月1日~2019年3月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第1四半期	3,279	—	247	—	256	—	174	—
2018年12月期第1四半期	2,239	△2.3	△4	—	0	△99.6	△9	—

(注) 包括利益 2019年12月期第1四半期 176百万円(—%) 2018年12月期第1四半期 6百万円(△94.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年12月期第1四半期	32.53	—
2018年12月期第1四半期	△1.73	—

(注) 1. 当社は前連結会計年度(2018年12月期)より決算日を3月31日から12月31日に変更しております。これに伴い、2018年12月期第1四半期連結累計期間(2018年4月1日から2018年6月30日)と2019年12月期第1四半期連結累計期間(2019年1月1日から2019年3月31日)とは対象期間が異なるため、対前年同四半期増減率については記載しておりません。

2. 2018年12月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については1株当たり四半期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。2019年12月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については潜在株式が存在しないため記載しておりません。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年12月期第1四半期	9,600	5,827	60.7
2018年12月期	9,265	5,742	62.0

(参考) 自己資本 2019年12月期第1四半期 5,827百万円 2018年12月期 5,742百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年12月期	—	10.00	—	17.00	27.00
2019年12月期	—	—	—	—	—
2019年12月期(予想)	—	10.00	—	17.00	27.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2019年12月期の連結業績予想（2019年1月1日～2019年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,500	—	544	—	568	—	359	—	66.88

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2. 2018年12月期は、決算期変更に伴い9ヶ月（2018年4月1日から2018年12月31日）決算となっておりますので、通期の対前期増減率については記載しておりません。

#### ※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 （連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）  
 新規 ー社（社名）、除外 ー社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年12月期1Q	5,367,800株	2018年12月期	5,367,800株
② 期末自己株式数	2019年12月期1Q	125株	2018年12月期	125株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年12月期1Q	5,367,675株	2018年12月期1Q	5,367,675株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（四半期決算補足資料の入手方法について）

四半期決算補足資料は2019年5月10日（金）に当社ホームページに掲載いたします。

（日付の表示方法の変更）

「2019年12月期 第1四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社は前連結会計年度（2018年12月期）より決算日を3月31日から12月31日に変更しております。これにより前連結会計年度は2018年4月1日から2018年12月31日までの9ヶ月決算となっております。

このため、2018年12月期第1四半期連結累計期間（2018年4月1日から2018年6月30日）と2019年12月期第1四半期連結累計期間（2019年1月1日から2019年3月31日）とは対象期間が異なるため、前年同四半期との増減比較については記載しておりません。

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善に足踏みがみられるものの、雇用・所得環境の改善が続いており、景気は緩やかな回復基調で推移しました。その一方で、通商問題や中国経済の先行き等、海外経済の不確実性の高まりが懸念されており、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような状況下、当社グループは、首都圏を中心とした新規販売のシェアアップ、トータルリニューアルの受注推進、プロセス管理の強化による収益向上に取り組んでまいりました。

以上の結果、売上高は3,279百万円、営業利益は247百万円、経常利益は256百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は174百万円となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

#### ① 自動ドア関連

大型物件の反動減により、新規の自動ドア販売台数の減少はあったものの、保守契約台数の堅調な増加により、売上高は1,959百万円、セグメント利益（営業利益）は498百万円となりました。

#### ② 建具関連

足元の受注が好調に推移し、また、採算性向上のための継続的な選別受注を進めた結果、売上高は1,062百万円、セグメント利益（営業利益）は17百万円となりました。

#### ③ その他

駐輪システム事業が好調に推移した結果、売上高は258百万円、セグメント利益（営業利益）は42百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産額は、9,600百万円となり、前連結会計年度末と比べ335百万円の増加となりました。これは受取手形及び売掛金が778百万円増加した一方で、仕掛品が356百万円減少したこと等によるものであります。

負債総額は、3,773百万円となり、前連結会計年度末と比べ250百万円の増加となりました。これは賞与引当金が152百万円、未払法人税等が134百万円増加したこと等によるものであります。

純資産総額は、5,827百万円となり、前連結会計年度末と比べ85百万円の増加となりました。これは親会社株主に帰属する四半期純利益174百万円の計上と配当金91百万円の支払等によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては2019年2月8日の「平成30年12月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,074,959	2,108,232
受取手形及び売掛金	1,629,143	2,407,895
電子記録債権	332,446	464,270
仕掛品	1,264,959	908,199
原材料及び貯蔵品	140,648	155,207
その他	683,588	369,003
貸倒引当金	△6,302	△6,345
流動資産合計	6,119,443	6,406,462
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,013,803	996,899
土地	987,617	987,617
その他（純額）	147,391	149,972
有形固定資産合計	2,148,812	2,134,488
無形固定資産		
その他	121,531	128,009
無形固定資産合計	121,531	128,009
投資その他の資産		
その他	895,351	951,749
貸倒引当金	△19,966	△19,966
投資その他の資産合計	875,384	931,782
固定資産合計	3,145,728	3,194,281
資産合計	9,265,171	9,600,744

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,977,215	2,074,740
短期借入金	20,772	19,938
未払法人税等	12,968	147,910
賞与引当金	—	152,877
製品保証引当金	4,417	4,414
工事損失引当金	255	481
その他	892,657	782,719
流動負債合計	2,908,285	3,183,081
固定負債		
長期借入金	31,500	27,000
役員退職慰労引当金	200,130	200,961
退職給付に係る負債	364,272	346,841
その他	18,932	15,388
固定負債合計	614,835	590,191
負債合計	3,523,120	3,773,273
純資産の部		
株主資本		
資本金	329,304	329,304
資本剰余金	289,864	289,864
利益剰余金	5,070,500	5,153,862
自己株式	△200	△200
株主資本合計	5,689,468	5,772,830
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	132,159	132,653
退職給付に係る調整累計額	△79,576	△78,011
その他の包括利益累計額合計	52,583	54,641
純資産合計	5,742,051	5,827,471
負債純資産合計	9,265,171	9,600,744

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年3月31日)
売上高	2,239,294	3,279,850
売上原価	1,456,094	2,218,867
売上総利益	783,199	1,060,983
販売費及び一般管理費	787,514	813,954
営業利益又は営業損失(△)	△4,314	247,028
営業外収益		
受取利息	0	54
受取配当金	2,081	2,380
貸倒引当金戻入額	331	—
作業くず売却益	1,994	2,279
受取補償金	—	2,753
その他	1,874	3,154
営業外収益合計	6,282	10,620
営業外費用		
支払利息	105	68
リース解約損	—	649
その他	1,325	—
営業外費用合計	1,430	718
経常利益	537	256,931
特別利益		
固定資産売却益	—	536
特別利益合計	—	536
特別損失		
減損損失	2,656	222
特別損失合計	2,656	222
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△2,119	257,245
法人税、住民税及び事業税	32,435	131,336
法人税等調整額	△25,291	△48,703
法人税等合計	7,144	82,633
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△9,263	174,612
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△9,263	174,612

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△9,263	174,612
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	14,319	493
退職給付に係る調整額	1,477	1,564
その他の包括利益合計	15,796	2,057
四半期包括利益	6,533	176,670
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,533	176,670



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	自動ドア関連	建具関連	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,604,892	473,597	2,078,489	160,804	2,239,294
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	5,955	5,955
計	1,604,892	473,597	2,078,489	166,760	2,245,250
セグメント利益 又は損失(△)	348,075	△32,919	315,155	22,031	337,186

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「駐輪システム事業」、「環境機器事業」、「セキュリティ事業」、「付帯事業」、「商品販売事業」等を含んでおります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	315,155
「その他」の区分の利益	22,031
全社費用(注)	△334,313
棚卸資産の調整額	△16,187
その他の調整額	9,000
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△4,314

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

当第1四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	自動ドア関連	建具関連	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,959,682	1,062,007	3,021,689	258,161	3,279,850
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	2,634	2,634
計	1,959,682	1,062,007	3,021,689	260,795	3,282,485
セグメント利益	498,415	17,198	515,614	42,397	558,011

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「駐輪システム事業」、「環境機器事業」、「セキュリティ事業」、「付帯事業」、「商品販売事業」等を含んでおります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	515,614
「その他」の区分の利益	42,397
全社費用(注)	△345,959
棚卸資産の調整額	25,976
その他の調整額	9,000
四半期連結損益計算書の営業利益	247,028

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。